

製品安全データシート

1. 製品名及び会社情報

製品名：パーフィクス・スパイクカプセル用樹脂

製造者：エヌパット株式会社

住所：大阪市港区海岸通4-4-10

担当部門：樹脂アンカー営業部

緊急連絡先：本社樹脂アンカー営業部 TEL:06-6576-5101 / FAX :06-6576-5103

作成：2015/8/11

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性：引火性液体 区分外

健康に対する有害性：

環境に対する有害性：

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル

注意喚起語：

危険有害性情報：軽度の皮膚刺激

注意書き

- 【取扱方法】**：熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙
粉じん/ガス/ミスト/蒸気を吸入しないこと
環境への放出を避けること
取扱い後は手をよく洗うこと。
指定された個人用保護具（保護手袋/保護眼鏡/保護面/保護衣）を着用すること。
発火の危険性があるので、硬化剤と促進剤の混ざった樹脂を放置しない。
- 【応急処置】**：火災時は、炭酸ガス、泡又は粉末消火器を使用すること。
眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗い、眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当を受けること。
皮膚についた場合は、水と石鹸で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当を受けること。
- 【貯蔵保管】**：容器を密閉して、涼しく換気の良いところで、施錠して保管すること。
- 【破棄】**：この物質及び容器を破棄する場合は、該当法規に従い、産業廃棄物処理業者に委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
化学名又は一般名 : ビニルエステルの特殊メタクリレート溶液

成分	ビニルエステル	特殊メタクリレート
含有量	65～75%	25～35%
化学式又は構造式	非公開	非公開
CAS No.	非公開	非公開
官報公示整理番号	非公開	非公開
化審法 安衛法	非公開	非公開

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移して、毛布等で保温して安静にさせ、状態が悪い時は医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合 : 汚染した衣類や靴を脱ぎ、付着部分をアルコールやアセトン等の溶剤を浸した布でよく拭き、その後石鹸を用い、水もしくは温水でよく洗い落とす。
炎症が生じた場合は医師の手当を受ける。
眼に入った場合 : 直ちに多量の流水で15分以上洗眼し、速やかに医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合 : 無理に吐かせないで、直ちに医師の手当を受ける。
最も重要な兆候及び症状 : 眼・皮膚の発赤、めまい、頭痛、吐き気、脱力感、意識低下、喘息及び症状、肺水腫の症状を起こす
応急処置をする者の保護 : 適切な保護具を着用する。(ばく露防止及び保護具措置項参照)
医師に対する特別な注意事項 : 医師の手当を受ける時は、本MSDSを提示する等、本製品に関する注意事項、情報を医師に提供する。

5. 火災時の措置

消火器 : 粉末、泡(アルコフォーム)、噴霧水、炭酸ガス、乾燥
火災時の特有の危険有害性 : 燃焼又は高温下で、有害なガス(一酸化炭素)が発生する可能性がある。
特定の消化方法 : 初期の火災には、粉末、炭酸ガス、乾燥砂を用いる。大規模火災の際には、泡消化材などを用いて空気を遮断することが有効である。
周辺火災の場合、周囲の設備などに散水して冷却する。移動可能な容器は、すみやかに安全な場所に移す。
消化を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護眼鏡、有機ガス用防毒マスク、又は送気マスク等の保護具を着用し、消火活動は風上から行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 関係者以外の立ち入りを禁止とし、風下の人を退避させる
(保護具及び緊急時措置) 作業者は保護眼鏡、保護手袋、防毒マスク、防毒衣等の保護具を着用し、十分な換気を行う。
環境に対する注意事項 : 漏出した液が、環境中(下水、排水溝、地下)への流出を防止する。
万一公共用水域等に流出した場合等、必要な時は関係行政機関に連絡する
除去方法(封じ込め及び) : 少量の場合は、布や砂等で直ちに拭き取り、容器に回収する。
大量の場合は、土砂等で堰を作って流出防止を図ると共に、火源を断ち消火器を準備し、火災発生の防止に努める。
保護具を着用し、漏出液を可能な限り容器に回収する。残った液は土砂、布等で拭き取り容器に回収する。
河川、下水、排水路等に流してはならない。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策 : 保護具(保護眼鏡、保護手袋、保護マスク)を着用する。
熱、裸火、静電気、衝撃、火花等の着火源を生じないようにする。
電気機器類は防爆型(安全構造)、工具は火花防止型のものを用いる。
局所排気/全体換気 : 容器は常に密閉し、通気性の良い場所又は局所排気、全体換気装置のついた所で作業をする。
注意事項 : 蒸気及び粉塵を発生させないようにする。
安全取扱い注意事項 : 容器を転倒、落下させて衝撃を加える等の乱暴な取扱いを行わない。
硬化剤を入れる場合は、促進剤を必ず均一に混ぜてから行う。

保管

- 保管条件 : 容器を密封して、冷暗所に施錠して保管する。
可燃物を近くに置かず、熱源から遠ざける。一火気厳禁
酸化性物質、有機過酸化物と一緒に置かない。
- 容器包装材料 : 消防法及び国内輸送法規で規定されている容器を使用する

8. ばく露防止及び保護装置

- 設備対策 : 局所排気装置、防災シャワー、手洗い、洗顔設備の設置
- 管理濃度 : 規定値なし
- 許容濃度 : 勧告値なし

保護具

- 呼吸器の保護具 : 有機ガス用防毒マスク、送気マスク
- 手の保護具 : 保護手袋 (有機溶剤不浸透型の静電気対策を施したものが好ましい)
- 眼の保護具 : 側板付き普通眼鏡型保護眼鏡、ゴーグル型保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具 : 保護服、保護長靴、保護衣 (有機溶剤不浸透型の静電気対策を施したものが好ましい)

9. 物理的及び化学的性質

- 外観 : 琥珀色粘稠液体
- 臭い : 僅かなエステル臭
- PH : データなし
- 融点/凝固点 : データなし
- 沸点、初留点及び沸騰範囲 : 129℃/4hPa (沸点、特殊メタクリレート)
- 引火点 : 145℃ (特殊メタクリレート)
- 自然発火温度 : データなし
- 燃焼又は爆発範囲 : データなし
- 蒸気圧 : データなし
- 蒸気密度 : データなし
- 比重 (密度) : データなし
- 溶解性 : 水に不溶、アセトン等の有機溶剤に可溶
- 1-オクタール/水分配水係数 : データなし

10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 冷暗所では安定である。
- 危険有害反応可能性 : 光、加熱、過酸化物等により重合反応を起こし、発熱する。
- 避けるべき条件 : 高温、直射日光
- 混触危険物質 : 強酸、強アルカリ、酸化剤等
- 危険有害な分解生成物 : なし

11. 有害性情報

- 急性毒性 経口 : データなし
- 経皮 : データなし
- 吸入 (蒸気) : データなし
- 吸入 (粉塵) : データなし
- 皮膚腐食性/刺激性 : 軽度な皮膚刺激
- 眼に対する重篤な : データなし
- 損傷/刺激性
- 呼吸器感作性 : データなし
- 皮膚感作性 : データなし
- 生殖細胞変異原性 : 類似の不飽和ポリエステル Ames Test で陰性のデータ 1) あるが、陽性のデータ 2) も報告されており、評価は定まっていないので区分できない。
- 発がん性 : データなし

生殖毒性	: データなし
特定標的臓器/全身毒性 (単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器/全身毒性 (反復ばく露)	: データなし
吸引性呼吸器有害性	: データなし

1.2. 環境影響情報

生体毒性

水生環境有害性 (急性)	: データなし
水生環境有害性 (慢性)	: データなし

1.3. 廃棄上の注意

残余廃棄物

: 廃樹脂、容器等を洗浄した廃液および焼却等により発生した廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。
焼却する場合は、関係法令に適合した方法で処理する。

汚染容器及び包装

: 空容器を廃棄する時は、内容物を洗浄により完全に除去した後、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。

1.4. 輸送上の注意

国際規制

国連分類	: クラス 3 (引火性液体)
国連番号	: 1866
品名 (国連輸送名)	: 樹脂溶液
容器等級	: III

国内規制

陸上規制情報	: 消防法の規定に従う
海上輸送規制	: 船舶安全法の規定に従う。
航空輸送規制	: 航空法の規定に従う。
輸送の特定の安全対策 及び条件	: 容器の転倒、落下、摩擦など、容器の損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。 また、容器毎に漏れの有無、栓の閉まり具合を確認する。タンク車 (ローリー) 等への充填、積み下ろしの際は、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止させて車止めを施し、作業する。 消防法の危険物であるので、道路輸送車両法の規則に従う。他に船舶安全法、港則法その他関係法規を遵守する。 船舶、又は飛行機による輸送に於いて「UN」マーク入りの容器を使用する。

1.5. 適用法令

消防法	: 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性液体
労働安全衛生法	: 該当しない
化審法	: 該当しない
化学物質排出把握管理 促進法 (PRTR)	: 該当しない
毒劇物取締法	: 該当しない
船舶安全法	: 該当しない
航空法	: 該当しない
悪臭防止法	: 該当しない
大気汚染防止法	: 該当しない
作業環境測定法	: 該当しない
海洋汚染防止法	: 該当しない
じん肺法	: 該当しない
労働基準法	: 該当しない
その他	: 該当しない

16. その他情報

- 1) (社) 日本油料検定協会総合分析センター：変異原性試験報告書
試験番号 4-16、4-17、4-22、4-25 (1992)
- 2) J.Huff et al.; Environmental health perspectives,32,247-270(1991)
- 3) 特殊メタクリレートのMSDS
- 4) RTECS (Registry of Toxic Effects of Chemical Substances)
- 5) HSDB (2005年) (The Hazardous Substances Data Bank)

17. 記載内容の問い合わせ先：

エヌパット株式会社 樹脂アンカー営業部・技術部
TEL:06-6576-5101 / FAX: 06-6576-5103

- * 記載内容は、現時点で入手できる情報等に基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。含有量、物理化学的性質は保証値ではありません。
また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたもので、特殊な取り扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施してください。